

## 平成 29 年度ジャパンリンクセンター運営計画

平成 29 年 3 月 31 日  
ジャパンリンクセンター事務局

### 1. 委員会、分科会、メンバーミーティングの主宰、招集、事務<sup>1)</sup>

#### (1) ジャパンリンクセンター運営委員会

ジャパンリンクセンター運営委員会を四半期に一回開催する<sup>2) 3)</sup>。

#### (2) 分科会

分科会の設置は、委員長が委員会に諮って決定することとなっている<sup>4)</sup>。委員会の審議を円滑に進めるため、分科会は、下表に示す審議項目を検討し、結果を委員会に報告する。

表 1. 平成 29 年度の分科会構成

項番	分科会	審議項目
1	サービス企画分科会	<p>研究者が利用する様々なリソースに DOI を登録できるようにするためのサービスを企画する。そのために平成 29 年度は、次の検討を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 研究者にとって必要なリソースが何であるのかのニーズ調査を実施する。</li><li>・ それらに DOI を登録する場合の JaLC サービスのグランドデザイン（メンバーシップ、ワークフロー、アクセスの持続性、粒度、ランディングページなど）の検討を行う。</li></ul> <p>メタデータ検索サービスについて検討する。具体的な検討項目は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ どのような条件で利用可能とするか。</li><li>・ どのような検索に対して、どのようなデータを出すか。</li></ul>

<sup>1)</sup> ジャパンリンクセンター運営規則第2条2項4号

<sup>2)</sup> 審議する項目は、運営規則第3条2項各号の定めに従い次のとおりである。(1) JaLC の運営方針に関する事項、(2) JaLC が本件サービスのために設置するシステムの技術的事項、(3) 会員の入会審査にかかる事項、(4) その他、JaLC の運営にあたり必要な事項

<sup>3)</sup> JST の次期中期計画に掲げられた「文献や研究データ等の関連する学術情報をリンクし、研究成果の総合的な発信を推進する。」については、分科会の検討事項とはせず、事務局が中心となって検討し、その結果を運営委員会に諮ることとする。

<sup>4)</sup> ジャパンリンクセンター運営規則第5条2項

2	システム技術分科会	次の機能を備えた次期 JaLC の開発に向けた検討を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JaLC 会員向けダッシュボード機能</li> <li>・ ORCID との連携</li> <li>・ メタデータ連携促進</li> </ul>
---	-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### (3) メンバーミーティング

平成 28 年度に引き続きメンバーミーティングを開催する。平成 29 年度は Crossref の annual meeting のように時宜を捉えたトピックスについての基調講演を行うなど、より集客力のあるイベントとする。

## 2. サービスの開発、運用および管理<sup>5)</sup>

### (1) サービスの開発

次の開発を検討する。

表 2. 平成 29 年度の新規開発項目

項番	開発検討項目	内容
1	次期 JaLC システムの開発に向けた検討	次期 JaLC システムの開発に向けた検討
2	機能改修	<p>①日本語タイトルの Crossref デポジット方式の変更</p> <p>JaLC の日本語タイトルを Crossref に「Original title」(翻訳されたコンテンツの原題)としてデポジットしているが、JaLC と Crossref のデータ項目の対応づきを見直し日本語タイトルを「Title」としてデポジットするよう改修する。</p> <p>②研究データのサブジェクト対応</p> <p>現状の JaLC で用いている NII データを登録する時のデータ変換処理では研究データに対するサブジェクト(主題)は扱えないので、サブジェクトを扱えるよう変換ツールを改修する。</p>

<sup>5)</sup> ジャパンリンクセンター運営規則第2条2項2号

## (2) 運用

システム運用、サービス運用業務は、過年度に引き続き外部に委託して実施する。

### 3. DOI 登録機関業務<sup>6)</sup>

#### (1) 正会員

過年度に引き続き、正会員の入会対応を行う。具体的には、入会手続き説明、入会審査事務、DOI prefix の払い出し、システムの初期設定、データ初期登録方法の指導などである。

#### (2) 準会員

正会員を通じて、準会員に対する DOI prefix の払い出しに係る事務を行う。また、準会員を持つ正会員と協働して、準会員数増加も強化する。

#### (3) 入会説明会の開催

平成 28 年度に引き続き、入会説明会を開催する。規模は小さくても、四半期に一回程度は開催し、会員の拡大を図る。また、説明会の終了後には、個別相談会も設ける。

### 4. その他、JaLC の運営に関する一切の事務<sup>7)</sup>

#### (1) 「研究データ利活用協議会」

「研究データ利活用協議会」の活動も 2 年目となる。今年度は過年度に引き続きイベント開催などによるコミュニティ醸成を図るとともに、小委員会制度を設け個別事項の検討を強化する。

#### (2) 「対話・共創の場」

利用者目線のサービス提供による DOI の普及、およびコミュニティの醸成を目的として、「対話・共創の場」を開催する。

#### (3) 国際機関との関わり

DOI 登録機関として IDF の活動に、会員として Crossref, DataCite, ORCID の活動に深く関わっていくことにより、情報収集や連携強化を図る。また、アジアの DOI 登録機関 (RA) との連携施策も模索する。

— 以 上 —

<sup>6)</sup> ジャパンリンクセンター運営規則第2条2項1号

<sup>7)</sup> ジャパンリンクセンター運営規則第2条2項5号